

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和3年11月11日

提出区分	実績	整理番号	11	課題区分	C
横断的な課題	コロナ下においても選ばれる安心・安全・持続可能な観光地域づくりを推進				
地域重点政策	2 四季折々に訪れ、北アルプスと安曇野の自然を満喫できる観光地域づくり				北アルプス地域振興局
実施機関	北アルプス地域振興局		担当課	所属	総務管理・環境課
事業名	北アルプス北部山域イメージアップ事業		電話	0261-23-6563	
			E-mail	kitachi-kankyo@pref.nagano.lg.jp	
事業概要等	目的 (目指す姿)	登山者等のマナー向上を図り、北アルプス北部山岳地域のイメージアップを目指す。			
	現状と課題	北アルプス北部山域は、日本の登山のメッカであり、毎年多くの者が訪れるが、営業山小屋、山案内人が多く、また、自然保護レンジャーの活動も活発であることから、他の山域に比べ比較的きれいに保たれているといわれている。 しかし、自然保護レンジャーの活動実績をみると、ゴミ拾い、踏み込み注意などマナー違反者への注意が多く、山域としてのさらなるイメージアップのために登山者等のマナー向上に取り組むことが必要である。また、感染症対策についても併せてPRしていく必要も出てきた。			
	内容 (変更後の内容)	令和元年度から作成・配布しているカードは登山者に概ね好評である。令和3年度は裏面のデザインを別アングルの山岳写真などに変更する。 (1)登山者用のマナーカードの作成 ・トレーディングカードサイズのマナーカードを24,000枚作成する。 ・ピクトグラム表示内容を山岳高原観光課より発信されている「登山者への5つのお願い」に変更する。 ・山岳(裏面)写真を変更する。 (2)配布方法 ・山小屋、登山案内所での配布 ・自然保護レンジャーによる手渡し ・大町市・白馬村・小谷村観光案内所			
	事業期間	令和3年5月		～	令和3年12月
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考	
	マナーカード作成費	マナーカードの印刷	149,952		
	郵送料	配布者への郵送	33,240		
	合計	183,192			
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況
	マナーカード作成、配布数		24,000	24,000	● 達成 ○ 一部達成 ○ 未達成
事業実績・成果	【マナーカードの作成】 ・8種類 24,000枚 ・内訳:大町市(爺ヶ岳と鹿島槍ヶ岳3,050枚、スバリ岳と針ノ木岳3,050枚、五竜岳3,000枚)、白馬村(白馬三山3,900枚、唐松岳と不帰ノ嶮3,000枚、杓子岳と白馬岳3,100枚)、小谷村(小蓮華山2,700枚、鎌池2,200枚)				
	【マナーカードの配布】 ・山小屋27軒、ビジターセンター、登山案内所6箇所、各市村観光案内所での配布(8,010枚) ・長野県自然保護レンジャーによる配布(10,480枚) ・管内アウトドア用品取扱店での配布(4,710枚)				
今後の方向性	【マナー啓発】 ・カードを利用しての登山者への啓発は、口頭のものに比べ受け入れられ易い傾向にある。 ・アウトドア用品取扱店での配布箇所を増加したことにより、登山者以外の野外活動に関心のある観光客への自然保護啓発に繋がった。				
	登山者のみならず、野外活動に関心のある観光客への自然保護啓発にも効果的であることが確認できた。今年度の取組みを踏まえ、観光客に対する啓発や学校登山での配布など啓発対象を広げていきたい。				